

◇ 光プロジェクト 為桜グローバルプログラム(IGP)

「友好提携都市フランス・エソンヌ県内学校交流プログラム」

日 時 ○ 令和4年4月28日(木) 16時00分～17時00分 (事前学習)
 ○ 5月10日(火) 15時00分～16時00分 (第1回交流)

参加者 本校2・3年生希望者 (23名)
 フランソワ・トリュフォー高校(フランス) 日本語選択生徒(20名)

場 所 本校西教室 (事前学習)、 図書館(第1回交流)

事前学習の講師 ジャワ・セイフェン 様 (茨城県営業戦略部 国際渉外チーム CIR)

👉 本校では、茨城県営業戦略部国際渉外チームの皆さんのご指導のもと、本県と友好都市提携を結ぶフランス・エソンヌ県のフランソワ・トリュフォー高校の高校生とのオンライン交流事業を実施することになりました。

○ その第1回交流を前に、4月28日(木)には本県国際渉外チーム主査の竹内 良子さんと、国際交流員のジャワ・セイフェンさんを本校に招いて、フランス語会話の基礎とフランス文化に関する事前学習を行いました (All English で行いました)。

4/28 (木)
事前学習からの1コマ



セイフェンさんの巧みなお導きにより、生徒たちはフランス語の自己紹介をマスターし、またフランスについて、エソンヌ県についての知見を増やすことができました。

後は来たるべき第1回交流会を待つばかりです！

○ そして5月10日(火)、フランソワ・トリュフォー高校との第1回交流会が実施されました。日本時間の15:00がエソンヌ県の朝8:00頃に当たるため、トリュフォー高校のスクールバス(!)が到着するのを待って、いよいよスタートです。

交流会は Zoom と Google Classroom を用いて行われました。本校の生徒たちがいくつかのブレイクアウトルームに分かれ、そこに 10 分～15 分ごとにトリュフォー高校生のグループが入れ替わりながら参加しました。



挨拶と自己紹介等はフランス語と日本語を使用し、あとは基本的に英語でのやり取りとなりました。事前にお互いの「自己紹介カード」を交換していたこともあって、両校の生徒はすぐに打ち解けることができ、特にフランスでも大人気だという日本の「マンガ」に関する会話が盛り上がっていたようです。



最後に、各グループが次回（6月7日）に話し合う内容について意見交換を行い、テーマを決定して、あっという間の1時間が終了しました。早くも次回が楽しみです！

この交流の様子については、6月17日（金）の「為桜祭」でも紹介される予定です。また、10月実施予定の「第3回」には3年生に代わって1年生の希望者にも加わっていただく予定ですので、乞うご期待です！